

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |       |                                                 |                   |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-------|-------------------------------------------------|-------------------|
| 登録コード                     | MA723200                                                                                                                                                                                                                                                                               | 開講年度 | 2026 |       |                                                 |                   |
| 授業科目名                     | 成人看護学方法特論                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |      |       | 担当教員                                            | 新井 清美 他           |
| 英文授業名                     | Special Seminar for Caring in Adult Health Nursing and Critical Care                                                                                                                                                                                                                   |      |      |       | 副担当                                             |                   |
| 単位数                       | 2                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 講義期間 | 前期   | 曜日・時限 | 月曜・ 2 時限 月曜・ 7 時限                               | 対象専攻 / 学年         |
| 講義室                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      | 授業形態 | 講義    | 授業科目区分                                          | 成人・老年看護学領域 / 1 年次 |
| 信大コンピテンシー                 | 該当                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |      |       |                                                 |                   |
| (1)授業の達成目標                | 【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素                                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |       |                                                 |                   |
|                           | MS 2 6 カリ(保健学), MS 2 5 カリ(保健学), MS 2 4 カリ(保健学), MS 2 3 カリ(保健学)                                                                                                                                                                                                                         |      |      |       |                                                 |                   |
|                           | 【保健学】高い倫理観と専門的知識や技術、科学的根拠に基づく臨床問題解決能力などの高度な実践能力を有する。                                                                                                                                                                                                                                   |      |      |       | 保健・医療分野に関連する理論や概念を活用して臨床現場の状況をとらえ直すことができるようになる。 |                   |
| (2)授業の概要                  | 様々な健康レベルにある対象が健康状態を維持する中で生じる課題を多角的にとらえるために必要な理論や概念を活用し、現場で応用する思考と、研究的視点を醸成すること目的とします。<br>授業では担当教員の保健・医療に関わる医師・看護職としての実務経験と研究経験を活かして授業を行います。                                                                                                                                            |      |      |       |                                                 |                   |
| (3)達成目標（一般学習目標 G I O）     | 1. 保健・医療分野の様々な課題をとらえ直すことができる。<br>2. 理論や概念を用いて現場の状況をとらえ直し、臨床や研究へつなげるために必要な知識と思考を修得することができる。                                                                                                                                                                                             |      |      |       |                                                 |                   |
| (4)達成目標（個別行動目標 S B O s）   | 1. 保健・医療分野における課題について、理論や概念を活用して説明できる。<br>2. 理論や概念を用いて現場の状況をとらえ直し、臨床や研究へつなげるための方策について説明できる。                                                                                                                                                                                             |      |      |       |                                                 |                   |
| (5)授業計画                   | 第 1 回        オリエンテーション、保健・医療における課題（担当：新井）<br>第 2～ 5 回    様々な健康レベルにある対象をとらえるための理論や概念の活用について検討（担当：新井）<br>第 6～10 回    生活習慣にまつわる課題と支援について検討（担当：新井）<br>第11～15 回    各自の関心領域に関する課題の検討（担当：新井）<br>第16 回        まとめ（担当：新井）<br><br>開講日時については受講学生と検討のうえ決定します。                                      |      |      |       |                                                 |                   |
| (6)授業の進め方                 | 各トピックスについて講義を行うとともに、受講生の関心領域について学修した内容をまとめて、プレゼンテーションを行います。これをもとに、全体でディスカッションを行います。                                                                                                                                                                                                    |      |      |       |                                                 |                   |
| (7)履修上の注意・事前事後学習の内容       | 【事前学習について】<br>各回で取り扱う理論や概念について、文献検索を行い適切な文献を収集してください。また、プレゼンテーションの準備をしてください。<br>【事後学習について】<br>各回の授業で検討した内容について、次回の授業に活用できるよう準備をしてください。<br>【履修上の注意】<br>授業に参加できない場合は、事前に連絡してください。<br>本授業は、web会議システムによる遠隔授業を行う場合があります。その際には、事前にアクセスID / パスワードを通知します。                                      |      |      |       |                                                 |                   |
| (8)成績評価の方法                | レポート、プレゼンテーション内容、ディスカッションを総合的に判断します。<br>具体的にはレポート、プレゼンテーション、ディスカッション等をそれぞれ100点満点で評価し、レポート50点、ディスカッションやプレゼンテーション等を50点に換算し、合計得点が60点以上を合格とします。<br>90-100点（秀）、80-89点（優）、70-79点（良）。60-69点（可）、60点未満（不可）とします。                                                                                 |      |      |       |                                                 |                   |
| (9)成績評価の基準                | レポート、プレゼンテーションおよびディスカッションについては、まとめ方の内容から 問題の設定が適切であり、 その問題の背景を説明できており、 問題にどのような課題があるのかを指摘できており、 課題に対し既存の学説が提示する解決法を把握しており、 その上で自分の見解を提示できていることが望ましい。 から を全て満たしてかつ教員を感心させるレベルにあれば秀（卓越している）、5 項目を満たしている場合は優（かなり上にある）、4 項目を満たしていれば良（やや上にある）、3 項目を満たしていれば可（水準にある）と判断します。<br>他の評価方法は別途提示する。 |      |      |       |                                                 |                   |
| (10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応 | 質問はその都度受けつけるため、積極的に行ってください。<br>授業時間内に質問できなかった場合は、随時メールを受け付けます。<br>相談についても同様です。<br><br>連絡先：<br>新井清美    k_arai@shinshu-u.ac.jp                                                                                                                                                           |      |      |       |                                                 |                   |
| 【テキスト，教材，参考書】             | 適宜、紹介します。                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |      |       |                                                 |                   |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |       |                                                 |                   |